

Minami Kyushu University Junior college Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	研究科造園学専攻				
科目名称	西洋庭園学特論 I					授業形態			
科目コード	642461	単位数	2単位	配当学年		実務経験教員	○	アクティブラーニング	○
担当教員名	平岡 直樹							ICT活用	○
授業概要	<p>本授業の目的は、まず西洋庭園とはどんなものかを把握することである。世界には6つの主要な庭園様式がある。それは、中国庭園（神秘的風景式）、日本庭園（象徴的縮景式）、イスラム式庭園（四分分割式）、イタリア式庭園（露壇（テラス）式）、フランス式庭園（平面幾何学式）、イギリス式庭園（写実風景式）である。それらとの比較を通じて、西洋庭園の特徴を明確化する。次に、西洋庭園に関する用語、構成要素などの基礎知識を学ぶ。</p>								
関連する科目	<p>大学院の授業である東洋庭園学特論 I、近代庭園学特論 I などを受講することが望ましい。履修後は、西洋庭園学特論 II を履修することが望ましい。</p>								
授業の進め方と方法	<p>配布資料等で西洋庭園にかかわる基本概念や基本知識を再確認する。必要に応じて学外に実際の庭園を視察し、計測や評価を行う。データ等は持ち帰り整理、解析等を行う。 ほとんどの授業にてテーマに沿って、調査や取りまとめた課題を報告し、意見交換をする、もしくは学外にて調査を行うなどアクティブラーニング型の授業を行う。</p>								
授業の到達目標	<p>1) 授業を通じて、西洋庭園についての幅広い知識を身につける。 2) 西洋庭園の歴史について知識を身につける。 3) 西洋庭園の作庭技術について詳しくなる。</p>								
学位授与の方針 (DP) との関連	<p>1. 知識・技能と教養-(1) 食・緑の専門分野における高度な知識・技能/2. 人間力・社会性・国際性-(2) 課題を広い視野で捉え、客観的に評価ができる。/2. 人間力・社会性・国際性-(4) 自分の文化や異なる文化を理解でき、文化を超えて交流できる。</p>								
授業時間外学習【予習】									
授業時間外学習【復習】									
課題に対するフィードバック	<p>課題等は確認した後に返却する。必要に応じてコメントする。</p>								
評価方法・基準	<p>受講態度や発表、報告物に関して、課題の理解、関係資料の活用、論点の整理、独自の視点、プレゼンテーションなどについて総合評価する。</p>								
テキスト	<p>関連書籍及び関連論文</p>								
参考書	<p>授業において提示する。主なものを以下に挙げておく。 ①『ヨーロッパ庭園物語』ガブリエーレ・ヴァン・ズイレン著、創元社、1999 ②『庭園の世界史』ジャック・ブノア・メシヤン、講談社学術文庫、1998 ③『世界の庭園歴史図鑑』ベネロピ・ボブハウス、原書房、2014</p>								
備考									